

業務デザイナー機能説明書

ArcSuite 連携オプション編

目次

ArcSuite 連携オプション	3
ArcSuite 連携オプション機能概要	3
ArcSuite 連携設定	3
フローテンプレートでの ArcSuite 連携の設定	4
ArcSuite 連携設定への連携項目	4
帳票＋文書結合について	6
設定テンプレート出力について	6

ArcSuite 連携オプション

業務デザイナーに入力した文書や証憑を富士フイルムビジネスソリューション株式会社の ArcSuite に連携することが可能です。

ArcSuite 連携オプションを導入している場合のみ利用できます。

ArcSuite 連携オプション機能概要

業務デザイナーで入力した帳票や添付ファイル、結合文書を ArcSuite に連携することが可能となります。

この説明書では、業務デザイナーで ArcSuite とのシステム連携を行う際に必要となる設定の手順を説明していきます。

本オプションを使用して、ArcSuite へ連携するためには以下の設定が必要になります。

- ArcSuite 連携設定
- フローテンプレートでの ArcSuite 連携の設定

ArcSuite 連携設定

ArcSuite 連携のフローテンプレートを作成するには ArcSuite 連携設定メニューで ArcSuite 連携設定、キャビネット、属性、ドロワを作成する必要があります。

ArcSuite 連携設定については、[ArcSuite 連携設定編] をご参照ください。

キャビネットの作成については、[ArcSuite キャビネット設定編] をご参照ください。

属性の作成については、[ArcSuite 属性設定編] をご参照ください。

ドロワの作成については、[ArcSuite ドロワ設定編] をご参照ください。

フローテンプレートでの ArcSuite 連携の設定

フローテンプレートでの ArcSuite 連携の設定方法については、[フローテンプレート画面 項目編-起動設定]の[起動区分：ArcSuite 連携]をご参照ください。

ArcSuite 連携設定への連携項目

属性編集時の連携項目は、属性の型によって以下のように選択肢が変わります。

【属性の型について】

No.	属性の型	連携項目の選択肢
1	文字列型	帳票の項目、承認者名、申請フロー作成者名、概要、帳票名、固定文字列、署名の意味、申請フローID、申請フロー名、ファイル名
2	数値型	帳票の項目、固定文字列 ※数値型の場合、-2147483648～2147483647 の範囲内の整数を指定してください。帳票の項目で、文字や範囲外の数値を連携すると ArcSuite 連携に失敗するのでご注意ください。
3	日付型	帳票の項目、承認日時 ※日付型の場合、日付を指定してください。帳票の項目で、日付以外の値を連携すると ArcSuite 連携に失敗するのでご注意ください。
4	添付 URL 型	属性を編集できません
5	帳票 OR 添付	属性を編集できません

【連携項目について】

No.	連携項目	連携する内容
1	帳票の項目	指定した帳票の項目の値
2	承認者名	指定した承認位置の承認者名。起票者を選択している場合、自己承認者名
3	承認日時	指定した承認位置の承認日時。起票者を選択している場合、自己承認日時
4	申請フロー作成者名	申請フロー作成者の名前
5	概要	連携する帳票の概要
6	帳票名	連携する帳票の帳票名
7	固定文字列	入力した固定文字列
8	署名の意味	指定した承認位置の印鑑の項目名
9	申請フローID	申請フローID + yyyyymmddhhmmss
10	申請フロー名	申請フロー名
11	ファイル名	帳票の場合、「帳票名.pdf」 添付ファイルの場合、ファイル名

【連携ファイルについて】

No.	連携ファイル設定	連携する内容
1	帳票&添付ファイル	連携設定の帳票で指定された帳票の PDF、およびその帳票で添付された全ての添付ファイルが連携されます。 版管理キーが設定されている場合、版管理対象属性は帳票のみに設定されます。
2	帳票のみ	連携設定の帳票で指定された帳票の PDF のみ連携されます。
3	添付ファイルのみ	連携設定の帳票で指定された帳票で添付された全ての添付ファイルのみが連携されます。
4	帳票+文書結合	連携設定の帳票で指定された帳票と結合文書に指定された文書ファイルを結合した PDF が連携されます。添付ファイルの連携は行いません。 詳細は次ページの「帳票+文書結合について」を参照して下さい。

※連携される帳票は、連携処理が実行されたタイミングの最新版の入力内容となります。

帳票＋文書結合について

連携ファイルの種類に「帳票＋文書結合」を選択すると、ArcSuite 連携の起動時に帳票の内容と結合文書として設定したファイルの内容を自動的にページ結合して PDF ファイルへ変換し、ArcSuite 上の文書として保管します。

1. フローテンプレート作成の起動設定で「帳票＋文書結合」を設定する

連携区分で「ArcSuite 連携」を選択すると、連携ファイルが表示され、「帳票＋文書結合」を選択して、フローテンプレートを運用開始します。

フローテンプレート作成 - 起動設定

起動対象帳票 *

起動区分 *

連携ファイル * ☐ 帳票 & 添付ファイル ☐ 帳票のみ ☐ 添付ファイルのみ ☒ 帳票＋文書結合

キャビネット *

ドロフ *

ステータス * ☒ 公開 ☐ 非公開

属性	型	版管理キー	連携項目	帳票項目	選択	固定文字	承認位置
属性1	文字列	<input type="radio"/>			<input type="button" value="選択"/>		
属性2	数値				<input type="button" value="選択"/>		
属性3	日付				<input type="button" value="選択"/>		
属性4	添付URL				<input type="button" value="選択"/>		
属性5	帳票OR添付				<input type="button" value="選択"/>		

エラー発生時動作 * ☐ エラーでも進む ☒ 差し戻す 差戻先承認位置

起動要求種別 * ☒ 自動起動 ☐ 手動起動 起動後応答待機有無 * ☒ 待たない ☐ 待つ

2. 帳票画面で結合文書設定を行う

結合文書設定については、[帳票編-サブメニューの操作] の [結合文書設定] をご参照ください。

申請フローの ArcSuite 連携が起動されたタイミングで、帳票の内容と結合ファイルの内容を自動的にページ結合して PDF ファイルへ変換し、ArcSuite 上の文書として保管します。

設定テンプレート出力について

設定テンプレート出力については、[ArcSuite 連携設定メニュー編-設定テンプレート出力] をご参照ください。

書 名：業務デザイナー 機能説明書（ArcSuite 連携オプション編）

発行元：株式会社ユニオンシンク

発行日：2022 年 5 月 11 日

©2022 UnionThink CO.,LTD.